

# さいりん



今の苦難を乗り越えよう

## 小池会長メッセージ

わが単会の「会員ケア」施策

### 3単会の会長に会員ケアの秘策を聞きました！

地区紹介7：北部地区



埼玉県倫理法人会  
公式サイト



槻川(つきがわ)の鯉のぼり 毎年5月近くなると、小川町中心部の槻川にワイヤーが渡され、大きな鯉のぼりが飾られる。槻川の澄んだ清流と青空を背景に泳ぐ鯉たちは、とても気持ち良さそうだ。今年も元気な姿が見られるだろうか。(撮影地:比企郡小川町) 撮影者:比企倫理法人会 山崎 修会長

埼玉県倫理法人会・10,000社スローガン

倫理を正しく学び、実践し、伝えて! 伝えて! 伝えきろう!!



## 「倫理の学び」は苦難を乗り越える道標です!

“戦後最大の災厄” となりつつあるコロナ禍。世界中で生命や仕事が脅かされる中、埼玉県の小池博会長が会員に向けての緊急メッセージを発信してくれました。

みなさん、ご無沙汰しています。埼玉県倫理法人会会長の小池博です。モーニングセミナーや倫理経営講演会が中止になって1か月半が経過しましたが、いかがお過ごしでしょうか。くれぐれもご自身とご家族の健康に注意して、感染防止に心がけていただきたいと思います。

体のことはもとより、仕事が甚大な打撃を受けている会員の方も多いと思います。残念なことに、すでにお仕事が続けできなくなって退会される方のお話も耳にしています。

倫理法人会も、東日本大震災のとき以上の影響を受け、発足後最大の危機といえる状況を迎えています。私自身は毎日のように倫理研究所からの連絡を受けて、埼玉県の会長としてのいろいろな判断を迫られています。ともすれば後ろ向きの気持ちになったり、気分が凹むこともあります。そんなときこそ『万人幸福の菜』など倫理の図書を読み返すことで、自分を支える言葉に助けられています。

この間、私たち常任役員は、それぞれが何かの「百日実践」に取り組むことにしました。私自身は朝のトイレ掃除を毎日欠かさず行っています。それに加えて家内から「朝ごはんを作る係」に任命されました。トイレ掃除を済ませてから、目玉焼きや味噌汁を作って毎朝家族に提供しています。

恥ずかしながら、これまでカレーくらいしか作ったことがなかったので、今はひたすら上手な目玉焼きを作ることに気持ちを集中させています。

よく会員のみなさんから「モーニ

ングがなくて寂しい」という声をいただきます。私も寂しいです。でも、そう思うということは、モーニングがお休みになったことで改めてモーニングセミナーの良さ、ありがたさに気づいたわけですよ。

その気づきが、「モーニングセミナーの代わりに何ができるだろうか」という問いかけにつながり、自分から何か行動を起こそうという動きになるのだと思います。

実際にそういう活動を始めている方もたくさんおられて、ある会長さんは会員の飲食店からテイクアウトのメニューを集め、会員に紹介する取り組みを始めています。また別の会長さんは、手書きのメッセージを会員さんに向けてせっせとFAXで発信しています。それぞれの単会が、自分たちの特性を活かして「できること」に取り組んでいただければありがたいと思います。

研究所からはZoom等を利用した遠隔セミナーを開催する場合の教材が提供されていますから、それを利用して代替的な活動に挑戦してみることもひとつの方法です。

会員のみなさんにおかれましては、感染のリスクと仕事が消滅するかもしれない恐怖に脅かされ、「倫理どころじゃないよ」という心境の方も少なくないと思います。心からお見舞い申し上げます。

でも、せっかく倫理を学んできたのですから、こういうときこそ学んだことを活かしていただきたいと思います。「苦難福門」、天は越えられない試練を与えません。みんなで力を合わせて乗り越えていきましょう。

# 3単会の会長に会員ケアの秘策を聞きました！

活力のある単会運営のためには、普及と会員満足度の向上が欠かせません。そのためにどんな工夫があるのかを、優秀な単会運営で知られる3つの単会の会長にうかがいました。



西入間倫理法人会 戸口儀隆会長

## 新入会員向けにオリエンテーションを実施

きちんとした運営で知られる西入間は、新入会員向けの施策を充実させています。

### 毎月1時間、会長が講師になってオリエンテーションを実施

編：西入間倫理法人会は会の運営をきちんち行っていることで有名ですが、新入会員向けにはオリエンテーションを行っているそうですね。

戸口 前会長の杉森さんのときから始めた施策です。何もわからないで、ただ「モーニングセミナーに出てください」と言われるよりは、ある程度倫理法人会のことを理解してから出席してもらったほうがいだろうと考えてのことです。

編：どんな内容なんですか？

戸口 会費の1万円がどんなふうに使わ

れているのかとか、倫理法人会の組織がどうなっているのかとか。だいたい1時間くらいかけて、月に1回のペースで行っています。講師は私です。

私自身も、入会した当時は何もわからないのに知っているものと思われて困りましたし、入会して少し経ってからモーニングセミナー委員に任命されて、右往左往したこともありましたが。幸い、みなさんが親切で助かりましたが。

オリエンテーションを実施することで、モーニングセミナーに出ているだけではわからないことを知識として持つことができます。それが、より早く倫理法人会に親しんでもらう道だと思っています。

### 新入会員は入会直後と半年後に会員スピーチをセッティング

編：オリエンテーションを終えた新入会員さんには、そのほかにどんな対応をしているんですか？

戸口 新入会員には、できるだけモーニングセミナーに参加してもらうようお願いしています。そして、なるべく早期に会員スピーチをやってもらいます。このときの会員スピーチは自己紹介みたいなものですね。まだ倫理体験なんかは語れませんから。

それを聞くことで、ほかの会員さんたちも「西入間にこういう人が入ったんだ」と、しっかり認識してもらうことができます。

編：どこの単会でも会長挨拶の中で入会式のときに簡単な自己紹介はやっていると思いますが、会員スピーチをしてもらうんですね。

戸口 なかなか短時間では十分な自己紹介はできませんよね。5分近く話をすれば、かなり濃い内容が伝えられると思うんです。人前で5分話すというのは、慣れていない人にとってはなかなか新鮮な体験でしょう。入ってすぐにそれを経験するのはいいことだと思っています。

編：そうですね。前の晩に原稿を書いたり、誰かに聞いてもらってリハーサルをしたりする必要もあるかもしれませんね。貴重な体験になると思います。

戸口 次に、入会してからだいたい半年くらい後に、もう一度会員スピーチをやってもらいます。今度は本格的な会員スピーチです。倫理を勉強し始めて、どんなふう気持ちが変わって、実践したらまわりとの関係がどうなったかといったことを話してもらうんですが、これがとても好評なんです。

毎回、入って半年くらいの会員さんのスピーチを聞いていると、「自分のほうが倫理体験が少ないなあ」なんて思ってしまう。

西入間では会員スピーチの順番をモーニングセミナー委員に決めてもらっているんですが、こういった新入会員の最初と半年後のスピーチも、きちんとプログラムに入れて回しています。



さいたま南倫理法人会 福島晶彦会長

## 退会者を訪問して 再入会のきっかけを作る

退会者は見方を変えれば有力な普及対象。福島会長は退会者への訪問を欠かしません。

### 退会した方にも倫理の良さをわかってもらうために訪問しています

編：さいたま南といえば、名物は「夫婦会員」。和気あいあいのモーニングセミナーも話題です。そんな元気な単会を率いる福島会長は、忙しい時間を縫って退会者のところを訪問しているという話を聞きました。その理由は？

福島 頻度はそれほど多くないんですが、少なくとも年に1回は退会された会員さんのところにお邪魔して、雑談的なお話をしています。「お仕事の状況はいかがですか？」とか「何かお困りのことはないですか？」といったお悩み相談的な話題が多いですね。

たとえば「毎月の1万円が大変だから」と退会する人は、1万円というお金の価値と、倫理で得られるさまざまなものを比べて、お金のほうを取ったわけで

す。でもそれは、倫理の良さ、メリットがちゃんと理解できていなかったための判断だったと私は思っています。だから、退会されてからも交流を持ち続けているいろいろな話をする中で、その判断が変わるきっかけになってくれればと思っています。

編：なるほど。アクティブな会員が「毎月1万円は安い！」と思っている価値観を、いつか理解してもらおうという試みですね。

福島 倫理を離れた方にも、いろいろとお困りのことがあると思います。それを乗り越えるために何かアクションをしなければならないと思ってはいるものの、そのきっかけがなかなか見つからない。私たちはそのきっかけが倫理であると知っていますから、押しつけではない自然な形でそれをわかってもらうことができればと思っています。

### 「誕生月の会員スピーチ」でモーニングセミナーの出席が増えました

編：退会者の方とお話を続けて、また入っていただけるというケースはあるのでしょうか。

福島 率としてはすごく多いわけではありませんが、時間のゆとりとお金の面がうまく噛み合ったときに、再入会していただけるみたいです。

これからはコロナによる影響で退会が増えることが予想されますが、モーニングセミナーなどの活動が再開されたら、頑張って退会者のところを回り、再入会の働きかけをしなければならないと思っています。

編：既存の会員さんたちへのケアも大事ですよ。どんなことをなさっていますか？

福島 朝と夜と飲み会のバランスをうまく取っていきこうと考えています。朝のモーニングセミナーだけだと、どうしても出席できない会員さんがいるので、夜のイベントも重要になります。また、会員さんの多くが経営者ですが、経営者はどうしても孤独になりがちですよ。気のおけない仲間と雑談ができる飲み会も、企画しています。

編：ほかに福島さんが始めた新しい施策は何かありますか？

福島 今年から始めた企画として、「誕生月に会員スピーチ」というものがあります。その月に誕生日を迎える会員さんに、会員スピーチをしてもらうというので、これを始めたらモーニングセミナーの自単会出席率が上がりました。自分の誕生月になると、ふだん出席しない人も出てくれるようになったんです。会員スピーチを頼んでいない人も出てくれるんですが、それはお声かけのやり方だと思います。

出席率の良くない会員さんにはお声かけしなくちゃならないんですけど、きっかけがないと呼びかけづらいですよ。うるさくすると嫌われちゃうし。でも誕生月なら、「お誕生月なので、ぜひ来てください。お誕生月の会員さんのスピーチもありますよ」と言えばいいので、動機づけしやすいんです。

# 1年に2回、会長が 全会員のところを直接訪問

誕生日プレゼントと年末の日めくりカレンダーの手渡し。これが西井会長の実践です。

## プレゼントは相談役の和菓子。渡すとき嬉しく喜んでくれます

編:この前、県の役員会で「1年に2回、全会員のところを訪問している」とスピーチされましたね。今回の企画「会員ケア」は、あのスピーチに触発されて生まれたものなんです。

西井 そうだったんですか。誕生日のプレゼントと年末の日めくりカレンダーをお届けするという施策は、私が会長になってから始めたものです。モーニングセミナーに出席された方にはその場でお渡しするんですが、7割の方は出席されないの、お届けすることになります。

編:どういきっかけで始めることになったんですか？

西井 もともと私はとだわらびの事務局をやっていました。今も峯岸事務長と分担してやっているんですけど、事務局の仕事をしていると、「顔を見ていない会員さんが多いなあ」と感じるわけです。でも事務局がこの「こんにちは」とお訪ねするわけにはいきません。それで、会長になったのをきっかけに、会員訪問を始めたわけです。誕生日プレゼントと日めくりカレンダーは、手土産みたいなものですね。

編:実際に会員さんのところを訪問して、どんなアクションがありましたか？

西井 会長になった1年目は、「こんなの初めてです」と、びっくりされました。だいたいみなさん喜んでくれますね。中にはご不在で会社の人にお渡しすることもあるんですが、喜んでいただけているようです。

編:プレゼントの品物は何ですか？

西井 引地相談役が和菓子屋さんなので、特別にお願いして作ってもらっています。よその単会はお花などが多いよう

ですが、とだわらびらしいプレゼントにしたいと思って。でもこれが良かったんです。和菓子は賞味期限がありますよね。それもそんなに長くない。だから受け取ったらすぐに配らなくてはなりません。サボらずせせと渡しに行かなければならないところがすごくいいんです。

## 会員訪問は「会長特権」。退会者も少なくなりました

編:全部自分で配らないといけないんですか？ 代わりの人に頼んだり、郵送するのはダメ？

西井 いや、これは会長特権みたいなものだと思っているので、代理の人に頼むつもりはありませんね。本当は専任幹事などと同行できればいいんですが、なかなか時間の調整がむずかしくて、結局私ひとりで行くことが多くなっています。

編:会員訪問を「会長特権」と表現してしまうところが、なんとも西井さんらしい

いですね。

西井 ある種の職権乱用だと思っています。じつは私、埼玉県の事務長をやっていたときにも、全単会の事務局を訪問しているんです。

編:なるほど、今回が初めてというわけではないんですね。ところで、誕生日プレゼントは12か月に分散していますが、日めくりカレンダーの手渡しは時期が集中するので大変なんじゃないですか？

西井 はい。日めくりカレンダーと「会員のしおり」をセットにしてお配りしているのですが、1か月半くらいで全会員のところを回らなければならないため、ちょっとハードです。年末のご挨拶を兼ねているので、年をまたぐわけにはいきませんし。

編:西井会長は今年が2年目です。ということは、誕生日プレゼントの手渡しも2巡目に入ったわけですね。

西井 はい。お陰様で顔を覚えていただいた会員さんも多くなってきて、1年目とは親近感が違いますね。

編:この施策は強力な退会者防止になりますね。

西井 これでも退会されるならしょうがないという覚悟はできましたね。でも、去年はとだわらびが埼玉県で最少の退会者数ということで表彰されました。訪問の効果が出たのかもしれない。



とだわらび倫理法人会 西井正憲会長

# 地区紹介 7

## 北部地区

◆地区スローガン

単会の未来を担う人材を創出する

会員のためのための運営に徹します

「縦の軸」を大切に。

会員のためのモーニングセミナーと会の運営に徹します。更なる単会の人材を創出することを共通認識とし、今年度も邁進してまいります。

### 北部地区のイベント



熊谷市倫理法人会



行田市倫理法人会 ロードサポート



本庄市倫理法人会 神社清掃



深谷市倫理法人会



寄居・秩父倫理法人会 ゴルフ大会

### 仲間づくりの取り組み

1. 数年後の当該単会会員数目標を明確にする。
2. 各単会の新しい人材を創出すること。そのために、運営側は様々な「場」を設ける。同時に自身も実践による体験を積み。
3. 自己満足ではなく会員のためのモーニングセミナー・会運営に徹する。
4. 新しい出会いに「気付く」、そして「即行」の実践。
5. 「あなたの言うことなら賛同します」と言われる自分に成長する。

### 北部地区の倫理17000企業



株式会社  
シバサキ製作所  
取締役会長  
柴崎 猛



株式会社  
小池勝次郎商店  
代表取締役社長  
小池 博

### 所属単位倫理法人会

熊谷市倫理法人会  
甲斐 隆 会長

行田市倫理法人会  
木村 峰子 会長

本庄市倫理法人会  
井古田 悦男 会長

深谷市倫理法人会  
兼子 淳子 会長

寄居・秩父倫理法人会  
柴崎 亮二 会長

### 酒井亨介 地区長



山一造園株式会社 代表取締役  
熊谷の会長を3期務め、今年より北部地区長を拝命しました。  
入会して13年、その間家庭・会社・単会運営で起こった様々な問題を乗り越えてくる事ができました。そこには「出会い」があり「仲間」がいて「倫理の実践」がありました。日々変化する環境の中でこれからの経営力を強固にして行くため、倫理を続けていくと共に、多くの人に良さを伝えて行きます。

### 武田賢一郎 副地区長



埼玉建装株式会社 専務取締役  
昨年度までの2期に渡り熊谷の会長職を務めさせていただきました。会長職だけに限らず、今までの経験を活かして、これでもかというほど苦難と向き合い、そこで人の尊さを学びました。  
この度の役を仰せつかり、今までの経験を活かして、それを伝えて行く立場になったことを実感しています。タグボートになれるように役に徹します。

### 中嶋敬子 地区幹事



中島建設  
2013年に入会、本庄市の幹事・専任幹事を経て今期地区幹事を拝命いたしました。有意義で楽しい、そして時間を守る地区会を心がけています。地区長の「地区は単会のために」という思いを共有しつつ、のりを超えぬよう、足手まといにならぬよう、地区長、副地区長についていきます。

### 北部地区の特色

北部地区は県内で唯一、5単会すべて100社以上の維持が可能な地区です。その底力の根底には「縦の軸」を大切にしている事があります。久喜市の蓮実顧問から熊谷の鳥羽元会長に渡された灯は、行田・本庄・深谷・寄居秩父と広がり、各単会の歴代会長・役員・会員が一生懸命に繋いできました。この本(もと)に繋がる実践として毎年、鳥羽元会長の墓参を地区で行っています。本年度は60名を超える参加者でした。

5単会は仲が良く、地区会は平和に開催しています。気を付けている事は「時間を守る」ということ。全て分刻みにスケジュールされており、時間超過報告には容赦なくベルが鳴ります。事前の準備が必要な地区会です。共通意識は会員のためのMS、会運営に徹する。単会の人材を創る、そのような意識を共有していざとなれば地区全体で大きな動きができる強みを持つ北部です。

真面目な話ばかりになりましたが、遊ぶ時も本気です。地区長・副地区長はアクセル全開です。そして皆もやっぱり懇親会が大好き。ゴルフコンペ、カラオケ大会もあります。そんなメリハリのある楽しい北部地区に多くの新しい仲間が加わり、様々な繋がりが生まれるよう今年度も邁進してまいります。

## 経営者の死生観を学習 青年委員会

さいたま市大宮区にある「かのうや」2階の会議室にて3月度の青年委員会を開催しました。

清水良朗法人局スーパーバイザーをお招きし、「万人幸福の葉」第三「死は生なり」の解説から、大転換の時代の岐路に立つ経営者の死生観を学習しました。新型コロナウイルスの影響で、モーニングセミナーも自粛の日々が続いています。毅然

と立ち向かう明朗によってこそ、今という時代を乗り越えられるのではないのでしょうか。

これからも青年委員会は、若い会員の皆様に対して、社会に会社に役立つ学びを続ける場を作るとともに、交流の場を提供してまいります。

また、各単会に役立つ委員会活動も目指してまいります。

※青年委員会は緊急事態宣言が発令される前に開催されました。



## 私の小さな実践報告

「小さな実践」はさいたま市地区が今から3年前に始めた企画です。月に3人の報告をまとめていますが、1人200～250字という短い文章でそれぞれの実践体験を報告する形式のため、頼まれた人が書きやすく、読む人も読みやすいという特長があります。

### 埼玉県倫理法人会 事務長 風間利高 法人レクチャラー

倫理法人会に入会して12年になります。この12年間継続していることは、朝、会社の清掃をすることです。神棚の清掃、玄関の雑巾掛け、トイレ掃除、事務所のモップ掛け、窓ガラス拭きなどを4名で手分けして行っております。

私の会社は遊歩道に面しており、窓の清掃をしていると散歩をされている方々から「おはようございます」と声をかけていただくことがあります。お声がけいただけることが、とても気持ちよく、毎日の清掃が楽しみになりました。

清掃を始めて3年が経ったころ、草加市倫理法人会副会長の友人の方が、弊社の朝の掃除の様子を見たことがきっかけで、入会していただいたこともありました。また、弊社は建設業をしておりますが、掃除を始めてからは、新築現場やリフォーム現場が整理整頓されるようになり、現場も綺麗になりました。

朝の清掃をしている時に知り合いになった、散歩仲間の方からリフォームのお仕事をいただけるようになり、その数は年々増加しております。

倫理法人会で学んだ、朝起きと清掃に「みがき」をかけて、会社と家庭をますます良くしていきたいと思えます。

### さいたま南倫理法人会 副事務長 加藤暁光

継続は力なり！ 渡辺英昭地区長の御霊に誓う武蔵浦和ロードサポートの継続。

平成25年1月、入会して間もなく当時の角田隆久桜区倫理法人会会長から誘われたのが、武蔵浦和でのロードサポート活動でした。今年で12年目なので、当時で既に5年目に入っていました。角田会長を軸に毎月第3日曜日7時30分に当時の桜区倫理法人会、南区倫理法人会、浦和区倫理法人会の有志が集まり、伸びすぎた蔓の片づけ、路上やコインパーキングにたまったゴミの収集を行っていたのです。

行ってみると、さいたま市のどこの単会にもご出席されていて、浦和区倫理法人会では率先してエレクトーンを弾いていらした、今は亡き渡辺英昭地区長(当時)がにこやかに迎えてくださったことは今でも忘れられません。もちろん角田さんも、南の歴代会長である小林三石ご夫妻、野並伸行ご夫妻も同じように温かく迎えてくださいました。

驚いたのは毎回違う気づきがあったことです。私は広報委員なので、倫理の気づきと学びを発信する最高の機会ととらえ、毎回facebookで発信しました。モーニングセミナーの投稿だと80くらいの「いいね！」が、ロードサポートだと常に100以上、多い時は200近い「いいね！」が付きました。これは、倫理の学びが社会全体に役立つことがハッキリした形で発信できるからだと思っています。

渡辺英昭地区長は残念なことに平成27年3月に亡くなりました。今でも武蔵浦和に行く笑顔の地区長が手を差し伸べてくれているように感じており、7年間、ほぼ休むことなくロードサポート活動を継続できる原動力になっています。

# 会 員 紹 介

## ～ 朝 霞 市 倫 理 法 人 会 ～ 会 員

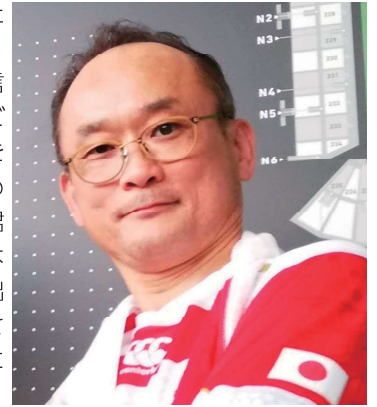
### メディカルコンサルタント アットオプティマル 野崎俊行

48歳の時に身体を壊しました。検査の度に、悪くなる数値と増える薬。

なにかおかしいと疑問を感じ、アメリカの最新健康法を学ぶ親しい医師から紹介された「身体最適化」手法と書籍を参考に独学で体質改善に挑み、僅か1か月で主治医が「こんなことは医学であり得ない」と驚くほどの改善を果たしました。「常識を疑い事実を知る」ことを軸に、同じ悩みを持つ方々へ経験をお伝えしたく、昨年独立しました。

医療・介護業界歴が四半世紀以上。いまも多くの医師、医療関係者、介護関係者と共に活動させていただき、メディカルサプリメントの知識と経験を活かして抵抗力を高め、オーガニック野菜を摂り、添加物を避ける食生活で健康を維持しています。

倫理法人会への入会は、試しに参加したモーニングセミナーで拝聴した講話に感銘を受けたことがご縁です。拝聴後、学生時代に人生の先輩から言われた「君という人間は、ご両親が作り上げた作品。君を褒めた人は君のご両親を褒めたたえているのであって、君が凄いのではない。勘違いはするな」という一言を思い出し、学びの場を求めて入会させていただきました。ご縁に感謝の毎日です。



〒350-0041 川越市六軒町1-15-2 TEL 090-1855-5994

## 倫理法人会会員特典

### ■倫理指導(経営アドバイス)が受けられます

無料で、経営、家庭、人間関係等の悩みについて指導を受けることができます。純粋倫理から外れている部分を見つけ、正しい道筋を指摘してもらえます。指導を実践することで、人生観、人間性に変化が現れ、正しい方向に改善されたという体験をされた方が大勢いらっしゃいます。

さいりん107号に「倫理指導」とは何か?と題した特集記事があります。

### ■「職場の教養」が 毎月30冊届く

会員企業だけに配布される非売品。1日1話、心に響く文章と「今日の心がけ」が書かれており、全国で多くの企業に活用されています。



さいりん110、111号で「職場の教養」について詳しく解説しています。

- モーニングセミナーに参加できます
- 各種セミナーに参加できます
- 会社経営・社員教育のための有意義な話が聞けます
- 仲間が見つかります

さいりんバックナンバーは埼玉県倫理法人会ホームページよりご覧になれます。



### 全国の会員企業数は、約69,000社！ 約4,000社の会員企業数を有する 埼玉県は、日本最大級の規模です

(令和元年8月31日現在)



#### お問い合わせ先

事務局／埼玉県さいたま市北区櫛引町2-153-2  
Tel.048-668-7200 Fax.048-668-7300

発行／埼玉県倫理法人会 発行人／小池博



#### ◆MS案内メール◆

埼玉県倫理法人会で開催されるモーニングセミナーを前々日にメールでご案内致します。会員登録(無料)は携帯電話・スマートフォンの方は、QRコードを読み取り、空メールを送信してください。パソコンからは、d-70736@70736.r.at-ml.jpに、空メールを送信してください。